

大学コンソーシアム富山 平成 30 年度単位互換開講科目  
「現代社会と法」実施報告

事業名	<p>大学コンソーシアム富山 平成 30 年度単位互換開講科目 「現代社会と法」(医療に関する諸問題-法と医の視点から-)</p>
実施機関名	高岡法科大学
趣旨・目的	<p>医療行為は、医療者側と患者側とで一致団結して臨むべき、いわゆる協働関係により成立するものである。これを前提に、本講義はこれまでのお任せ医療や、萎縮医療と言われるような問題について、各々がどのように関わっていくべきかを考えることを目的とする。</p> <p>「人権」、「終末期医療」を焦点とし、医療現場の現状と理想、医療過誤などを縦糸(問題)に、そして最前線での医療従事者、医療争訟に詳しい弁護士、研究者を横糸(講師)とし、一枚の綴り織り(双方向コミュニティー)を完成させるために何が必要かを考える。</p> <p>なお、本講義は大学コンソーシアム富山の事業として他大学学生及び県民にも広く聴講を呼びかけることで、地域貢献の一環としての役割も併せもちます。</p>
開催日時	平成 30 年 9 月 10 日(月)～9 月 14 日(金)
開催場所	高岡法科大学 大講義室 1 高岡市戸出石代 307-3
参加人数	<p>学生計 35 名：富山大学(1 名)・富山高等専門学校(13 名)高岡法科大学(21 名) その他・一般受講者 計 46 名 合計 81 名</p>
事業内容	<p>『医療と人権』</p> <p>第 1 回 臨床研究・先端医療における被験者の保護 第 2 回 医療行為における代諾の限界 講師：岡山大学大学院 教授 山下 登氏 第 3 回 患者の人権を考える～臓器移植を手がかりに～ 講師：岡山商科大学 教授 宍戸 圭介氏</p>  <p>『ターミナルケア』</p> <p>第 4 回 認知症者が住み慣れた地域で最期を迎えるには 講師：光ヶ丘病院地域医療連携室 担当看護師長 林 浩靖氏 第 5 回 終末期医療を考えるー安楽死・尊厳死・緩和ケアー 講師：富山大学 名誉教授 盛永 審一郎氏 第 6 回 医療の立場からの終末期医療 講師：南砺市民病院 院長 清水 幸裕氏</p>



### 『患者の意思決定』

第 7 回 医療同意

第 8 回 第三者の医療同意

講師：高岡法科大学 講師 石田 瞳氏

第 9 回 事前指示からアドバンスケアプランニングへ

講師：南砺市民病院 院長 清水 幸裕氏



### 『高齢者医療と安全管理』

第 10 回 高齢者医療の現状と緩和ケア

講師：厚生連高岡病院 緩和ケア認定看護師 川上 範子氏

第 11 回 地域包括ケアと高齢者医療

講師：富山県済生会高岡病院 医療社会事業部兼医事課主幹 藤川 泰永氏

第 12 回 医療施設における医療安全対策と市民と医療者のパートナーシップ

講師：南砺市民病院 看護部副部長 吉澤 環氏



### 『医療過誤』

第 13 回 医療事故はどうしておこるのか？-なぜ医療過誤が争いになるのか-

講師：弁護士 石川 寛俊氏

第 14 回 医療過誤はどのように判断されるかー特に高齢者医療に関してー

講師：弁護士 鵜飼 万貴子氏

第 15 回 ペットと医療過誤ー人と動物と法ー

講師：京都産業大学 教授 寺沢 知子氏



- レポート指導：高岡法科大学 教授 野口 教子氏
- ※ 学生のみ